

新連載
第4回

20%減量の達成に向けて

～ 阿久比町家庭系ごみ減量化計画実施中 ～

町では、平成30年度と令和元年度の2年間で、家庭系ごみを20%減量することを目標としています。2年間の取り組みで20%の減量が達成できなかった場合、令和2年度以降にごみの有料化を検討することになっています。

ごみ減量化の途中経過報告

年度		27	28	29	30※2
生活系収集ごみ量の総計	トン/年	7,349	7,211	6,950	7,030
収集ごみ量※1	トン/年	7,293	7,155	6,877	6,946
うち可燃ごみ	トン/年	5,393	5,370	5,352	5,411
うち不燃ごみ	トン/年	145	142	155	182
うち粗大ごみ	トン/年	256	252	104	127
うち資源ごみ	トン/年	1,499	1,391	1,266	1,226
資源ごみのうち廃プラスチック	トン/年	206	196	202	214
直接搬入ごみ量	トン/年	56	56	73	84
1人1日当たりの量※3	グラム/人・日	567	559	543	553

※1 収集ごみ量=生活系収集ごみの総量-直接搬入ごみ

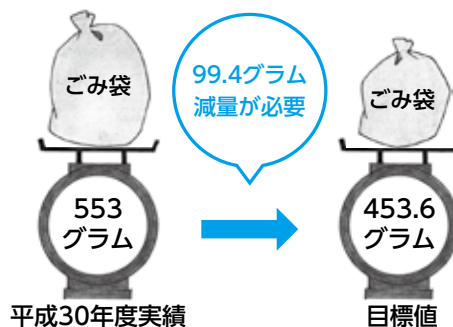
※2 平成30年度は速報値です。

※3 1人1日当たりの量=家庭系ごみの量(生活系収集ごみ-資源ごみ)÷各年10月1日の人口×365日(平成27年度は366日)

プラスチック製容器包装(以下廃プラ)袋の価格を見直したことによって、平成30年度は、平成27年度に比べて3.9%廃プラを多く収集でき、リサイクルに回す分を増やせました。ご協力ありがとうございます。

しかし、1人1日当たりの量は、平成30年度は平成29年度に比べて1.8%増えてしまいました。ごみ減量後の目標値453.6グラムの達成には99.4グラム減らす必要があります。

7月15日号まで3回にわたって掲載した「3R」“Reduce”(リデュース)、“Reuse”(リユース)、“Recycle”(リサイクル)を実践し、ごみの減量化へご協力をお願いします。



■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内1211・1212)

令和元年7月21日執行 参議院議員通常選挙 阿久比町結果

【愛知県選挙区(届出順)】

(当日有権者数)2万2,834人 (投票総数)1万2,204票
(投票率)53.45% (無効)355票

候補者名(所属党派)	得票数
安江 のぶお(公明党)	2,000
橋本 べん(オリーブの木)	73
大塚 耕平(国民民主党)	2,354
すやま 初美(日本共産党)	1,028
古川 ひとし(労働の解放をめざす労働者党)	57
平山 良平(社会民主党)	147
石井 均(無所属)	177
岬 まき(日本維新の会)	907
酒井 やすゆき(自由民主党)	2,892
田島 まいこ(立憲民主党)	1,836
牛田 ひろゆき(安楽死制度を考える会)	87
末永 友香梨(NHK から国民を守る党)	291

【比例代表(届出順)】

(当日有権者数)2万2,834人 (投票総数)1万2,206票
(投票率)53.46% (無効)404票 (按分切捨)0.005票

政党などの名称	政党得票数	候補者得票数	合計得票数
日本共産党	878	84.044	962.044
自由民主党	3,152	878.475	4,030.475
オリーブの木	49	11	60
社会民主党	136	23	159
公明党	1,342	157.244	1,499.244
国民民主党	671	521.597	1,192.597
日本維新の会	799	89	888
幸福実現党	50	18	68
立憲民主党	1,912	252	2,164
労働の解放をめざす労働者党	15	7	22
NHK から国民を守る党	207	36	243
安楽死制度を考える会	54	9	63
れいわ新選組	268	182.635	450.635

■ 問い合わせ先 阿久比町選挙管理委員会
☎(48)1111(内1308)